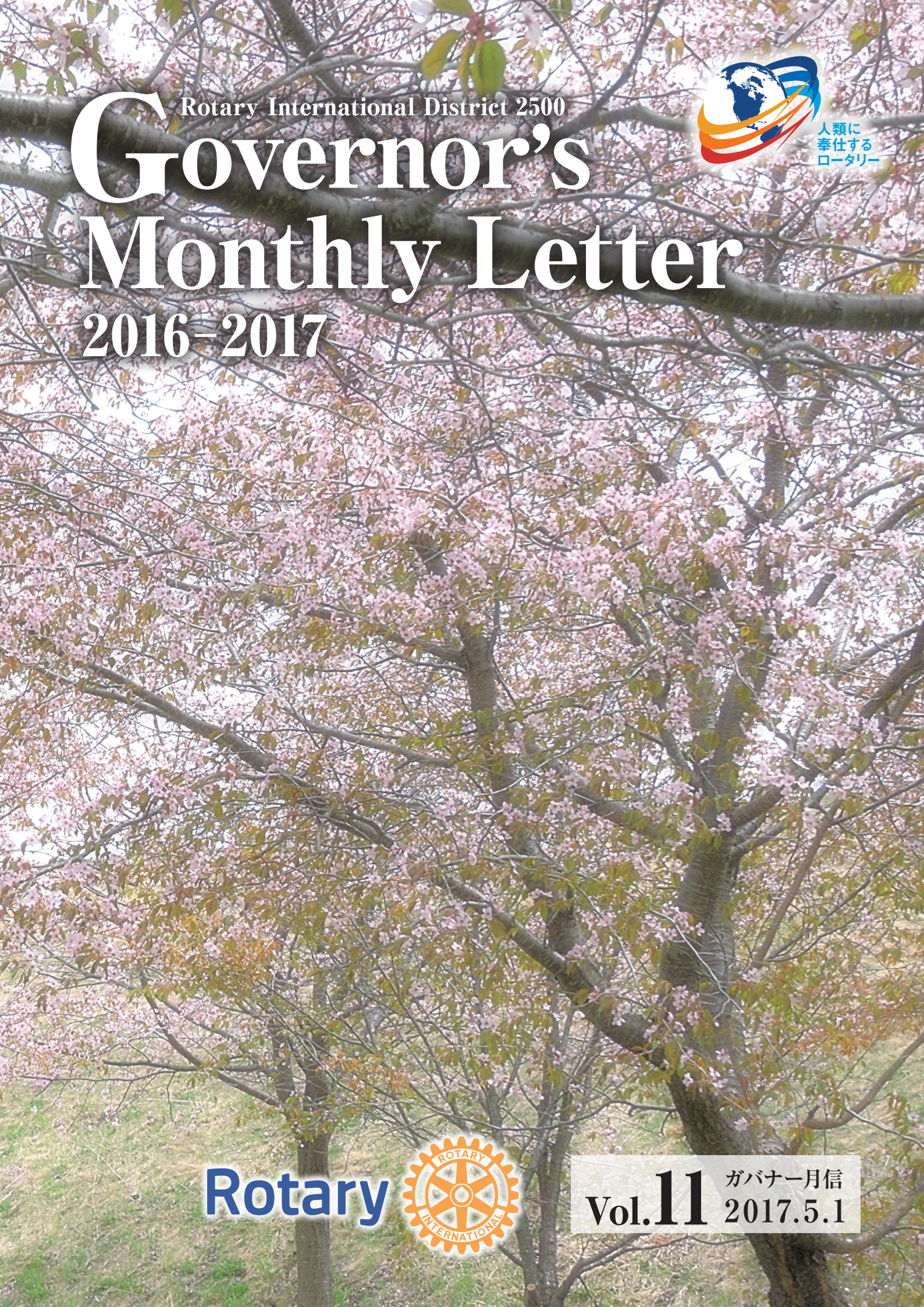
Rotary International District 2500

Governor's Monthly Letter

2016-2017

人類に
奉仕する
ロータリー



Rotary

Vol.11 ガバナー月信 2017.5.1

CONTENTS

ガバナーメッセージ …… 1
短期海外研修報告 …… 3
地区大会参加報告 …… 6
研修会参加報告 …… 10
セミナー報告 …… 14
委員会開催報告 …… 15
IM報告 …… 16
お知らせ・ロータリー財団寄付者・文庫通信 …… 18
新入会員の紹介・米山梅吉記念館便り …… 19
ハイライトよねやま …… 20
コーディネーターNEWS …… 22
例会出席率＆会員数推移

〈表紙写真〉
北見市上常呂　金比羅神社の桜
撮影者／三浦　奈津美

ガバナーメッセージ

2016－17年度　国際ロータリー第2500地区ガバナー **駒形　曙美**

地区内クラブ会長、幹事の皆さん、ながい冬から解放された野山には、様々な花が咲いてきました。

そして、大自然が育んだ新鮮な山菜は、この季節の格別なご馳走となります。

中満泉氏（元国際親善奨学生）が、国連軍縮担当上級代表に任命されました。

この度、元ロータリー国際親善奨学生として、アメリカジョージタウン大学大学院に留学した中満泉氏が、次期軍縮担当上級代表（国連事務次長）に任命されました。

国連事務次長は、国連事務総長、副事務総長に次ぐ責任のあるポストで、国連本部で活動する日本人女性職員としては、最も高い地位となります。

昨年11月、東京でＲＩジョンＦ・ジャーム会長を迎えて開催した、ロータリー財団100周年記念シンポジュウムに於いて、パネリストを務めた中満氏が、国連軍縮担当部門のトップに任命されたことは、ロータリー財団100周年を祝うに相応しい朗報となりました。

中満泉氏はジョージタウン大学大学院終了後国連に入り、国際難民高等弁務官事務所（UNHCR）のトルコ、旧ユーゴスラビア等の事務所勤務をし、2008年国連平和維持活動（PKO）局アジア中東部長、2014年国連開発計画（UNDP）危機対応局長を経て、次期軍縮担当上級代表（国連事務次長）に任命されました。日本人財団学友としては、緒方貞子博士以来の主要な役職の就任ということになります。

世界の核軍縮が停滞する一方で、国連を舞台に非核保有国を中心とした、核兵器禁止条約制定の機運が高まっている中、中満氏は難しい調整役を担うことになりますが、今後の活躍が大いに期待されるところです。

姉妹地区韓国RI3590地区、地区大会に参加して

去る、4月7、8日の両日、韓国晋州市で開催された姉妹地区RI第3590地区の地区大会に、当地区よりガバナー、地区青少年委員長をはじめ3名が参加しました。

第3590地区の会員数は、（2017年3月末現在）4,223名で、当2500地区会員数2,323人（2017年2月末現在）の1.8倍に当ります。非常に会員間の結束が強く、行動力のある地区のようです。

会員増強やロータリー財団の寄付に対する会員の意識は強く、今年度の目標は高いレベルで既に達成したということです。

韓国の晋州市は、5つの大学、繊維工場、製紙工場、火力発電所、中央官庁等の他、近隣の小さな都市には、航空機製造工場、造船所等があります。

また街の郊外には、30階前後のマンションビルが立ち並び、きれいな川の流れと満開の桜並木が美

しい、人口約350,000人の近代的な中都市です。

今回の訪問では、第3590地区の李相來（イ・サンレ）総裁をはじめ、ロータリアンの皆さんから、大変暖かい歓迎を受け、訪問団一同心より感謝しています。

現在日本と韓国の間は、微妙な関係にありますが、しかし、こういう時だからこそ両地区は、ロータリアンと青少年の交流を重ねて、更に両国間の理解を深め、親善と世界平和のために、努力していかなければならないと思います。

青少年奉仕月間について

5月は次世代を担う若い人々の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当てる「青少年奉仕月間」であります。

ロータリークラブは、この月間中クラブのニュースレターや、その他の広報資料に「各ロータリアンは、青少年の模範」のスローガンを利用するよう奨励されています。（ロータリー章典8・060・3）

年次基金寄付ゼロの「ゼロクラブ」をなくすために早めの寄付納入を

ガバナー月信Vo1.9（3月号）で、既にお伝えしましたが、年次基金寄付の納入は、「6月」の年度末に集中しますと、RIの事務処理が滞り、当年度の寄付実績にならない場合が発生します。

従って、年次基金「寄付ゼロクラブ」扱いとなってしまいますので、「是非早めに納入して」年次基金寄付ゼロクラブとならないように、ご協力下さいますようお願い致します。

尚、ポリオプラスや恒久基金への寄付は、この対象とはなりませんのでご留意下さい。

短期海外研修報告

2016～2017年度、ＲＩ2500地区 インターアクト　短期海外研修報告

RI2500地区インターアクト委員長 **斎藤　　望**

1. 研修先　　台湾、台北(ＲＩ3480地区)
2. 期　間　　2017年3月22日(水)～25日(土)
3. 参加者　　引率者3名、生徒12名　　計15名

引率者

斎藤　望(ＲＩ2500地区インターアクト委員長)
太田　寿(紋別ロータリークラブ)
澤向　亮賢(紋別高等学校インターアクト顧問教諭)

インターアクト生徒

五十嵐　海　斗 (稚内大谷高校)	小　峰　京　介 (紋別高校)
木　戸　菜　摘 (遠軽高校)	石　倉　美　希 (旭川明成高校)
椿　澤　　玄 (旭川龍谷高校)	伊　藤　綾　香 (旭川明成高校)
西　　晟　吾 (北見緑陵高校)	三　輪　祐　衣 (武修館高校)
古　川　美　咲 (旭川大学高校)	門　田　瑞　奈 (旭川北高校)
澤　田　集一朗 (紋別高校)	山　崎　優　那 (旭川北高校)

4. 行　　程

3月22日

15：20　新千歳発、エバー航空にて空路、台北へ。
19：00　台北着
夕食
サントスホテル泊

3月23日

9：00～台北観光・・・忠烈祠、中正紀念堂、総統府(車窓)、龍山寺
12：00～『台北東海ＲＣ例会訪問』(昼食)～14時例会終了
15：00～台北観光・・・101タワー展望台
17：00　夕食
ホテル就寝

3月24日

9：00～台北観光・・・故宮博物院
民芸店ショッピング
12：00　昼食
14：00～『台北学校訪問』
学校名：台北市立士林高級商業職業学校

短期海外研修報告

18：30～ＲＩ3480地区ガバナー主催『インターアクト交流会』晩餐会
ホテル就寝

3月25日

6：00　ホテルチェックアウト後、専用車にて空港へ、
9：30　エバー航空にて空路千歳へ
14：05　新千歳着
<入国手続>到着後、解散

5. 内容

3月22日、新千歳空港に集まった15名のメンバーが顔を合わせ一行となり、台北へ向けて旅立ちました。

4時間半の飛行。それぞれの想いを乗せて旅客機は南国へ。

台湾の地に降り、我々を待ち受けていたのは、現地、ＲＩ3480地区ロータリアンによる横断幕の出迎えでした。インターアクト委員長・蔡逸泓さんと握手を交わし、台北での交流を誓い、専用車でホテルに向かいました。

23日、午前中は台北観光。忠烈祠、中正紀念堂、龍山寺を見学し、参加生徒達の雰囲気は盛り上がり、昼は、今回の研修をお世話して下さった台北東海ロータリークラブの例会訪問でした。林亨杰・会長を始めとして皆様の丁寧な対応に感銘した次第です。

台北東海ロータリークラブは、日本語を公用語としているクラブであり、生徒達も前に立ち、それぞれ自己紹介をいたしました。

その後は、台北101タワー展望台を見学。人口260万の街を眺めながら、皆、益々溶け込んでいる様子でした。

24日、午前中は、故宮博物院を見学。台湾・中国の歴史に触れ、その後は小龍包のお店で昼食。そこで台北東海ロータリークラブの方々と合流。今回の研修に重要な役割を担ってくれた

短期海外研修報告

大隅千晶さんは、現在、旭川市在住ながら我々の旅程に合わせて台北に駆けつけてくれるという対応に益々敬服でした。同クラブからは富田恭敏さんも合流し、更に通訳の為、現地ローターアクトのメンバーお二人も来てくれました。

続く「学校訪問」は、台北市立士林高級商業職業学校。同校のインターアクト生徒達と2500地区の生徒達の交流の時間でした。名刺交換の後、クラフト作り、フリスビーなどのゲームを通じて、日台の生徒達が、言葉は通じなくても感性を共にし溶け込んでいる様子が印象的でした。
夜は、3480地区、廖文達ガバナー主催の「インターアクト交流会」。
同時期に台湾で研修をしていた2610地区(金沢)の一行とも合流し、3480地区のロータリアン、インターアクト生徒達と益々交流を深める場となりました。

25日、朝6時にホテル出発。蔡逸泓インターアクト委員長たちの見送りを受け、台北を後にし、午後2時、新千歳空港に到着。参加生徒達の顔つきは変わり、研修の余韻に浸りながら解散式を行い、皆、それぞれの故郷の街に帰って行きました。

6. 総括

ＲＩ2500地区では、平成元年から始まり29年目となった「インターアクト短期海外研修」。今まで多くの生徒達が異国の地で交流と見聞を深めてまいりました。

この研修により、それぞれの生徒達が、今後の活動をより活発に展開するきっかけとなってくれる事が携わった人間にとって喜びであります。また、現地で遭遇したＲＩ2610地区(金沢)とＲＩ2700地区(福岡)の研修の一行からの情報も貴重であり、2500地区のこの事業もまだまだ発展の余地があると感じられ、「短期海外研修」が世界のロータリークラブ、インターアクトの間で拡がり継続されている意味が理解出来て来たような想いです。今回の研修に多大なご尽力をいただいた台北東海ロータリークラブの大隅千晶会員を始めとして、ご指導・ご助言をいただいた2500地区委員長経験者の方々に改めて感謝の意を表し結びとさせていただきます。

※生徒の感想文はホームページにて掲載しています。

短期海外研修を体験して

北海道紋別高校　澤田　集一朗

今回の台湾での研修は、2017年3月22日から25日の4日間、行われました。初めての海外旅行だったので、緊張と期待に胸を膨らませていました。4時間のフライトで台湾に着き、台北市街を移動していると飲食店やコンビニが多く見え、キラキラのネオンが輝く街並みは綺麗でした。その日の夕食で食べたものは、伝統的な中華料理で食べたことのない味のものばかりでした。

2日目は、まず忠正紀念堂と忠烈祠を訪れました。そこでの儀仗兵の交替式は、全ての動きが洗練されており、見張りの兵が瞬きをせずに微動にしない姿は圧巻でした。その後、台湾で一番高い建物の台北１０１を訪れ、その89階の展望台まで37秒で到着するエレベーターは、不思議な感覚を味わうことができ、展望台から台北市内を一望することができました。ホテルに戻って食べた夕食の北京ダッグは、とても美味しかったです。また夜にホテルで研修を共にした仲間としたトランプや雑談は楽しかったです。

3日目の最初に訪れた故宮博物院は、至宝や収蔵品がたくさん展示されているのでセキュリティが厳重でした。館内でガイドさんの説明を聞きながら深く中国・台湾の歴史を学ぶことができました。その後、民芸店でパイナップルケーキなどのお土産を買いました。昼食は、世界中で人気の鼎泰豊の本店で小龍包などの中華料理を頂きました。昼食後、士林高級商業職業学校に訪問し、大きな校内でたくさんの生徒たちとコミュニケーションを取りながら楽しく交流をすることができました。

『インターアクト交流会』の晩餐会では、石川・富山と台湾のインターアクトの合同交流会で大勢の方がいる中で挨拶をすることになりとても緊張しました。その後、写真撮影や会話を通して友達もでき、良い交流ができました。これらの交流を通して言語の大切さを知り英語を勉強することは大切なことだと思いました。

最終日、日本に到着すると、やっぱり安心できるところだなぁと感じました。

研修で体験した全てのことは、これからの生き方に活かすことのできる貴重な体験でした。それを安全かつスムーズに行うことができたのは、この研修に関わった全ての人達の支えがあったからだと感じ、感謝しています。これから海外の方々と交流する機会があるときは、自分が受けた、人をもてなす優しい心を忘れず大切にしていきたいと思います。一回り視野が広がったこの経験を生かして、これからの学校生活やインターアクトの活動に励んでいきたいと考えています。ありがとうございました。

短期海外研修を終えて

北海道紋別高等学校２年　小峰　京介

台湾では、色々な体験をさせていただきました。1日目、初めての海外ということもあってとても緊張しつつも、他校の生徒と合流して台湾へ向かいました。その日の夕食で初めて台湾料理を口にするのですが、やはり日本料理とは全くの別物でした。まずラーメンは食べ方が違いました。日本で食べてられているラーメンは汁に味がついていますが、台湾の方は、汁には海老の香ばしい風味、味は上に乗っている味のとても濃い「そぼろ」でした。すごくおいしかったのですが、日本とは違う味に衝撃を受けました。台湾人と日本人との味覚の違いと実感できる食べ物は、私にとって「サラミ」でした。見た目は全く変わらないのですが、台湾の人達がおいしそうに食べている中、私にとっては薬の味がして口に合わなく、食べるので精いっぱいであったのを記憶しています。

２日目の午前中は、忠烈祠、中正紀念堂、龍山寺と行きました。特に龍山寺では、台湾の占いのやり方を教えてもらい印象に残っています。そして台湾の日航ホテルに行ってロータリークラブの例会に訪問させてもらいました。そこのクラブでは、台湾の人たちが、日本語を上手に話してくれましたのでとても楽しく昼食をとりながら会話ができました。それから台湾で最も高い１０１展望台に行きました。その後、ホテルに戻ってはじめての北京ダックを食べ印象に残っています。

３日目には故宮博物院を見学した後、民芸店でお土産を買い、午後から士林高級商業職業学校を訪問させてもらいました。台湾の高校生とプレゼント交換やゲームをして交流を深める経験をさせてもらいました。そして紋別と紋別高校について発表をしました。夜は、インターアクト交流会に参加しました。自己紹介をした後、台湾だけでなく石川・富山県の高校生と交流することができて大変、楽しむことができました。

４日目、まだまだ台湾に滞在したい気持ちを残しながら北海道に帰ってきました。

今回の研修を通して日本ではない文化に触れてその違いに驚かされました。また現地の人と交流を深めることによって自分のいる町の中で感じていた思いや感情は、世界から見るととても小さいものだと気づかされました。そしてもっと大きなことをしてみたいと前向きな考えをもつようになりました。それにたくさんの人達と交流することで、どうすれば自分をわかってもらえるか、どうすれば相手と楽しく交流でるかなどを考えさせられ、その力がついた気がします。気づいたら研修を経た後の自分は、大きく成長できていて行く前の自分とは違う価値観をもつことができるようになったと思います。

今回の研修の費用を出していただいたロータリークラブの皆さんには、とても感謝しています。ありがとうございました。

短期海外研修感想文

台湾短期海外研修を終えて

北海道遠軽高等学校　（新３年）　木戸　菜摘

今回、私がこの研修に参加させていただいたことは、私が今まで体験したことのない貴重な思い出として刻まれるとともに、多くの大切なことに気づかせてくれるものでもありました。

台湾へ降り立ったとき、まず第一に、高い湿度と気温に驚かされました。台湾は亜熱帯気候ですから当然のことだとは思いましたが、思わず友達と顔を見合わせて唖然としてしまいました。

それから、台湾の方々は、皆とても親切で朗らかな方が多かったです。台湾桃園国際空港からホテルへ向かうバスに乗り込む際に、現地ロータリークラブの皆様から温かな歓迎を受け、緊張が少しずつ解けていくのがわかりました。３日目に士林高級商業職業学校を訪問したとき、たくさんのお土産をもらって、生徒の皆さんの優しさに触れて、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。私の拙い英語でも、彼らは私を訝しんだりせず、親身になって、わからないことや困ったことはないかと聞いてくれました。言葉や国の違いを超えて、私たちは同じ高校生として、確かな友情を築き上げることができました。このことが、日本に帰ってきた今もなお心に残っています。

私は、中正記念堂で儀仗兵の皆さんが決して乱れることなく足並みを揃え、どの美しく整えられた動きには、とても感服しました。次に訪れた龍山寺には、学問や縁結びの神様などたくさんの道教の神々が祀られているとのことでした。とくに印象に残っていることは、それぞれの神様の前で三日月形の２つの木でできた「筊（竹かんむりに交わると書く文字）」を下へ落として、それからおみくじを引くというものでした。一方が表、一方が裏になれば引いて良いとのことでしたが、そうなったにもかかわらず、私はおみくじを引くのをまったく忘れてしまいました。あのとき引いておけば…と今はただ後悔するばかりです。

台湾での食事は、日本では味わうことのできないものばかりでした。初日、「好記但仔麺」でいただいた小皿料理の中に、腸詰めのようなものがあったのですが、これの中には香草のような変わった味わいのものが練り込まれていてとても興味深かったです。そしてチャーシューには、爽やかな香りの（友達は「フローラル」と例えていました）ジュレがかけてあり、脂身のしつこさを感じることなく、ちょうどよいバランスの味を楽しめました。２日目「承徳楼」では、人生で初めて北京ダックを食べました。薄くてもちもちの皮に北京ダックの皮と身、そしてたれを巻いて食べるというスタイルでしたが、想像していたものよりもずっと柔らかく、シンプルで甘みのあるものでした。他にも器いっぱいに盛られたチャーハンや野菜炒めなど、食べ応えがあってとてもおいしいものばかりでした。

世界１０大レストランの1つ、「鼎泰豊」では、とてもおいしい小籠包をいただきました。熱々のスープでやけどしないよう気をつけながら、しょうがを添えて頬張ると、格別の味わいでした。

１０１という世界で５番目に高いというビルにも行きました。見上げると、圧倒的な高さで目まいがしました。５００メートル以上あるそうです。しかもこのビルには、ギネス世界記録に登録された、世界最速のエレベーターがあります。私はそれに乗って、急激な気圧の変化で耳が痛くなりました。しかし、そのぶん９０階から見下ろす台湾の景色は、本当に美しく、それでいてめまぐるしく感じました。高速で駆け抜けていくバイクの集団、灰色のビル群、複雑な道路など、視界に入ってくるものすべてが訴えかけるように文化を象徴していました。

初めて会ったときにはわかり合えるか不安だった同行メンバーとも、数々の同じ体験を通して、本当に心の繋がった仲間となることができました。これもひとえに、親身に寄り添い私たちを導いてくださった澤向先生や紋別ロータリークラブの皆様のおかげです。また、このような貴重な機会を与えてくださった遠軽ロータリークラブの皆様に、多大なる感謝を申し上げます。たいへんお世話になりました。この経験を忘れずに、奉仕活動へ更なる努力を重ねていきたいと思います。

短期海外研修感想文

楽しかった海外研修

旭川大学高等学校３年　**古川　美咲**

私は、３泊４日の海外研修に参加し、台湾に行ってきました。現地の高校生や北陸のインターアクトの高校生とたくさん交流することができました。有名な観光地として、台北１０１や龍山寺があります。台北１０１は、台北の中で一番高いビルです。エレベーターは世界最速レベルで８９階にある展望台まで３９秒で上がるそうです。そこから見た景色はとてもキレイでした。龍山寺は、創建約２７０年の台北で最も歴史のあるお寺で、願い事をすればご利益があるとして有名です。１９の神様がまつられ、その中でも学問・子授け・良縁の３つの神様が人気です。私は、ここで幸せと縁結びのお守りを買いました。

日本と台湾の違いを６つ話します。1つ目は、信号機の下に残り時間が表示されるところです。２つ目は、バイクに乗っている人が多いところです。台湾では簡単にバイクの免許が取れるからのようです。３つ目は、夜に幼い子供が街中を出歩いていたところです。現地人はもちろん観光客にも人気です。４つ目は、お寺などに兵士がいるところです。陸・海・空軍から選抜された兵士が大門と大殿を守護するためにいるそうです。５つ目は、食事についてです。日本ではあまり使われない円卓やお箸の形など、たくさんの違いがありました。６つ目は、トイレです。見た目は似ていますが、トイレットペーパーを流さないでゴミ箱に捨てるところがありました。

次に、日本と同じところを話します。1つ目は、台湾のコンビニなどです。お握り・お弁当など日本にもあるものがたくさんありました。吉野家・ユニクロなどもありました。２つ目は、お金です。紙とコインで使いやすかったです。３つ目は、ＳＮＳです。台湾でも携帯電話でＬＩＮＥやインスタグラムがいつも通り使えました。改めて、世界共通なんだと感じました。

台湾は、優しい人も多く日本を大好きな人がたくさんいました。食べ物も日本人に合うものばかりで、とてもおいしいものが多かったです。また、ネット環境やフリーＷｉ-Ｆｉなどがすごく整っていました。日本との時差が１時間と少ないので、すごく行きやすいところだと思いました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。今回学んだことを今後に活かしていけるようにがんばります。本当にありがとうございました。

短期海外研修感想文

ＩＡＣ短期海外研修を終えて

北見緑陵高等学校　**西　晟吾**

私は、今回初めて海外へ行ってきました。海外に行くことが決まって、はじめは、すごく『楽しみ』という気持ちしかなかったのですが、冬休みが明け、要項も届き、考査も終わり、段々と研修に行く日が迫ってくると、「あれ、俺って英語とかもほとんどわからないバカだけど海外で交流とかできるの?」
「それよりも、一緒に行く人とも交流できるの?」と心の中は『楽しみ』よりも『不安』が多くなってきました。

そして、出発する前日、緊張しすぎて、まったく寝れずにいました。

しかし、海外研修はそんな緊張を忘れさせるような、とても楽しい内容でした。

一日目は基本的には朝からＪＲに乗って新千歳空港まで行き、昼ごろに飛行機で台湾へというほぼ移動がメインの一日目でしたが、夕食にまず驚かされました。どんなところに驚いたかというと中華風ほうれん草の炒め物は大変おいしかったのですがソーセージのような食べ物は、完全に料理からは、してはいけない、柔軟剤のような風味がして、『美味しい』と『不味い』の差が有り過ぎていたことです。また、ホテルからコンビニに行ったのですが、ガイドさんも言っていましたが、非常に『セブンイレブン』の位置が近く、私が今回泊まったホテルの隣にあるのにもかかわらず向かいの通りにもあり驚きました。

二日目は、午前中は中世記念堂など台北市内を観光して、昼は「台北東海ロータリークラブ」の例会を訪問しました。そこでは相手の方も日本語が使えるようなので、安心しました。そのあと、台北一〇一に上りました。私は、あまり高いところは好きではなかったのですが、一〇一は高すぎたため、まったく『怖い』という感情がわきませんでした。

三日目は、いよいよ、台北市内の学校を訪問しました。二日目と違って日本語はもちろん通じるはずもなく学校訪問には通約の方がきました。学校訪問では、交流の一環として、ドッジビーと椅子取りゲームを分かれて行いました。しかし、みんなでドッジビーを時間を超えてやってしまったため、『我が街、我が学校』が発表できなかったのが少し残念でした。その後の晩餐会では、またしても、日本語は伝わらず、英語でしたが、一緒に座った人たちが積極的でフレンドリーな人たちだったのでとても楽しかったです。
まるで夢のように楽しかった四日間でした。機会があればまた、行きたいと思っています。　このような体験ができたのも北見西ロータリークラブのみなさんのおかげです。ありがとうございました。

インターアクト短期海外研修

稚内大谷高校　五十嵐　海斗

海外研修で台湾に行きました。

一緒に行った人は、男子5人、女子7人。男子の中では、僕だけが学年が上で、先輩らしく出来るかどうか不安でした。

１日目は移動の日。台湾に着き夕食は「好記但仔麺」というお店で食べたラーメンはとても美味しかったです。ホテルは中の空間がとても広いホテルでした。

2日目は、台北市内観光で「中正紀念堂」に行きました。ここは、中華民国の初代総統である蒋介石により、行政院が全国民の哀悼の意を表す事を目的として建設され、とても大きい蒋介石の座像には驚きました。

次に「龍山寺」に行きました。台北で最古の寺院で、「台北101タワー」「故宮博物院」「中正紀念堂」と並び台北市の四大外国人観光地とされていて、名前の通り龍がたくさん祀られていて神様が百以上あり、青炉を廻りながら参拝します。僕は、学業の神様が祀られている青炉を参拝しました。

その次は、台北東海ロータリークラブにお邪魔し会食でした。そして、「台北101タワー」見学です。展望台の高さは509メートル。世界で5番目に高く、遠くまで展望できる景色には驚きました。とても高く、そして怖さもありました。

夕食は、ホテルで北京料理。とても美味しかったです。

3日目は、「故宮博物院」見学です。「翠玉白菜」の陳列が印象的で気になりました。

昼食は、「鼎泰豊」というお店で、ここは世界10大レストランの一つと言われ、小龍包を食べました。初めて食べましたがとても美味しかった。でも熱かった。

次に、台北の学校へ行き、そこの人達と交流でした。台北の学生さん達と交流をする時、自分の学校と我が街・稚内を発表しました。上手く出来たか不安でしたが何とか出来ました。発表の後は、台北の学生さん達とドッチボールやイス取りゲームをして遊び、とても楽しかったです。

この交流で、台北の学生さん達と関わりが持てたのが貴重な体験でした。

次は、「インターアクト交流会」の晩餐会。台北のインターアクトの方々と交流が続き、皆の前で自己紹介もし、コミュニケーションがとれとても楽しかったです。

今回の研修で、僕は、言語が通じるかどうかなど不安が多く、初めての海外で緊張もありましたが、台北のインターアクトの学生さん達と交流できたのが、とても大きな体験でした。今後、この体験を学校生活などに活かせていけたらと考えています。

ありがとうございました。

短期海外研修感想文

海外研修に参加して

旭川北高校　インターアクトクラブ　**山崎　優那**

今回が私にとって初めての海外だったので、台湾という異国の地への不安や、まだ会ったこともない高校の人たちの団体行動の緊張などたくさんありました。

そして迎えた初日。始めはお互いに距離感がありましたが、みんなで写真を撮ったり、ホテルに着いてみんなでコンビニに行ったりと初日から仲良くなれました。次の日から台湾観光で、中正紀念堂や龍山寺、101展望台、故宮博物院に行きました。どれも立派で、日本にはないような色合い、建物の作られ方で、見てるだけで楽しかったです。特に中正紀念堂は青と白の配色がとても美しく、その上から広大な敷地を見渡せることができ、感動しました。一部工事中だったのが残念でしたが、また行ってみたいなと感じました。

また、たくさんの台湾料理も食べることが出来ました。始めは台湾の食事が自分に合うか少し不安でしたが、食べてみるととても美味しく手が止まりませんでした。ですが、お肉が日本と違い独特な香辛料が入っていて、それを食べるのは少し辛かったですが、北京ダックや小籠包など今まで食べたことがなかった料理も食べることができ、いい経験になったと思います。

そして、現地の高校生にも触れ合うことが出来ました。台湾の高校生は英語が堪能で、普段英語で会話しない私にとっては驚き戸惑いました。ですが、伝える意志があれば英語の文法や発音が破茶滅茶であっても伝わるのではないかと思い、自分なりに精いっぱいコミュニケーションを取ることに全力を尽くしました。きっと完璧な英語ではなかったですが、相手に自分が言いたいことを伝えることが出来たときの達成感はとても気持ちの良いものでした。

私は今回の海外研修を通じてたくさんの事を学ぶことができ、また台湾が大好きになりました。大学に行ったら中国語を勉強して、CAになって台湾や色んな国を行き来できるようになりたいという新たな夢も持つことができました。これは今回このような機会を与えてくださったロータリークラブの皆様のおかげです。本当にありがとうございます。この経験を糧に夢を実現できるよう精いっぱいこれから努力したいと思います。謝謝！

短期海外研修感想文

海外研修

旭川北高校　門田　瑞奈

初めての海外だった。準備の段階からずっとわくわくしていた私は、パスポートを手に入れた頃から現実味が増してきてより一層心が弾んでいた。

迎えた出国日、機内で映画を楽しみー余談だがここで初めて「君の名は。」を観たー少し浮かれた気分になりながら到着を待っていた。移動というのは眠るものかもしれないが楽しみすぎて目はパッチリしていた。そして無事に着き初めて異国の地を踏みしめ、私はただただ感動していた。何に感動していたのかは今になってはさっぱりわからないがすごいものを見た気分に浸っていた。「ここが台湾か！」こうして私の海外研修は始まった。

私は台湾で面白いものをたくさん発見してきたつもりだ。まず、信号が残り秒数が表示されるカウント式であること。なかなかいいシステムだと思う。日本にも導入したらどうだろうか。それと、バイクの数の多いこと！乗ってる方々の着てるものがカラフルなこととその多さに芸術的なものを感じて写真をたくさん撮ってしまった。そして食事は円卓テーブル。普段それで食事する機会は無いからマナーに戸惑いつつも楽しい時間を過ごせた。

今回の旅行で一番感じたことは、台湾の方々は本当に良い人ばかりだということ。たくさんの現地の高校生と交流する機会があったがみんな優しくて、いい友達がたくさんできた。自分から積極的にコミュニケーションを取ることができ会話を楽しめて嬉しかった。それと同時に英語はすごいなと思い勉強するモチベーションがかなり上がった。

台湾での四日間は素敵な機会と人々に恵まれ本当にいい経験ができた。ネット上での情報だけじゃわからないことも沢山知れた。もっともっと色んなところへ行き、視野を広げていきたい。

今回海外研修へ行かせてくださったロータリークラブの皆様に感謝の気持ちで一杯です。貴重な経験をありがとうございました。

短期海外研修に参加して

旭川明成高校　３年　**石倉　美希**

今回２回目の参加でした。最初は緊張して仲良くできるかなとか心配していました。でも、自己紹介などが終わり、いざJRに乗ると緊張がほぐれてほかの学校の人たちと仲良くなることができました。

空港の待ち合わせのところに着いて、ずっと友達としゃべったりして飛行機で台湾に向かいました。到着して夜ご飯を食べてからホテルに行きました。

ご飯は、日本とは違う変わった味のした物も出てきたりしましたが、とても惜しかったです。

１回目の交流会では台湾の学校に行き台湾の生徒の人たちに学校内を案内してもらいました。残念なことに学校説明といった発表は時間が無くできませんでしたが、同年代の人たちと一緒に椅子取りゲームやドッチボールのようなスポーツで遊び、とても楽しかったことが思い出に残っています。

２回目の交流会は、インターアクトに入っている台湾の高校生との交流会でした。事前に自己紹介の文章を考えていましたが、やはり緊張して頭が真っ白になってしまいました。時間の経過とともに徐々に慣れてきて話したり、写真撮ったりもしました。また、交流会ではたくさんの人たちとLineの交換も行い、たくさんの人たちと盛り上がりました。最も盛り上がったことは会場から流れてきた曲をみんなが知っていて、ノリノリになって歌ったり、踊ったりしていました。流れていた曲は、主に台湾のアーティストの曲で、他にもBIGBANG,TWICEなどの曲がたくさん流れました。BIGBANGは私も好きなので流れてきた時は、テンションが上がり、その場に楽しく参加することができました。様々な人たちと交流できて良かったです。交流会の他にも１０１展望台や博物院など観光スポットに行くことができ本当に良かったです。すごく楽しかった3泊4日間でした。一緒に行った日本のインターアクトの人たちや台湾の高校生と距離が縮められたと実感しています。インターアクトに入り、この短期海外研修に2回も参加できすごく幸せでした。ありがとうございました。

短期海外研修感想文

海外研修に参加して

武修館高校　三輪　結衣

今回の海外研修は、毎日が刺激的であり、人の温かさを肌で感じることが出来た思い出深いものでした。

初めての台湾。一緒に行くメンバーは初対面の人たちばかりであり、最初は不安がありました。でも、いざ着いてみると、そこは人情味溢れる素敵な国でした。

中正紀念堂で兵隊の儀式を見ている時、見えやすい場所に案内してくれる人がいたり、お店で買いたい物を探していると、わさわざ日本語を調べてくれて一生懸命探してくれた人がいたり、心優しい人ばかりでした。また、メンバーも皆優しく、直ぐに打ち解ける事が出来、最終日には台湾、そして、メンバーの人達と離れるのがとても寂しかったです。

台湾は、魅力溢れる国だと心から感じました。特に、歴史を感じる建築、装飾も繊細で、その一つひとつに意味が込められていて、とても綺麗でした。また一方では、近代的な建築物もあり、それぞれ良さを感じました。

食べ物は皆、美味しく、小龍包や北京ダックなどは、まさしく本場の味であり、ついつい食べ過ぎてしまう程でした。

食文化の点で日本と違うと感じたのは、一つ目は、お箸です。日本のものと比べて長く、先が太くなっているのが目立ちました。これは、遠くにある料理を取るのが便利であり、大きな物を切り分ける為に、長く丈夫な箸になっているそうです。二つ目は、テーブルです。日本の中華料理店でも見られる円卓テーブルが一般的でした。でも発祥は日本だと言う事で、国と国の繋がりを考えていました。

また、日本では考えられないような光景もありました。例えば、バイクです。台湾では、バイクの免許は一日で取得出来るようなので、皆、通勤の時は大抵、バイクを使うという事です。道路には驚くほどのバイクが走っていて、横断歩道を渡る時はスリルがありました。また、友達と夜の9時過ぎにコンビニに行こうと歩いていると、小さな子供達が外で遊んでいて、その中には女の子もいたのですが、台湾ではそれが普通だという事で驚きました。きっと治安が良いのだと思います。

今回、私は台湾で、様々な体験をし、たくさんの素敵な出会いがあり、多くの事を吸収して日本に帰って来る事が出来ました。この3泊4日の時は、私にとってかけがえのない大きな財産となりました。このような機会を与えてくれたロータリークラブの方々にとても感謝しています。本当にありがとうございました。

短期海外研修感想文

台湾研修

旭川龍谷高校　椿澤　玄

自分にとって初めての海外研修でした。
行く前は、交流の時に言葉が通じないのが心配でしたが。ジェスチャーや片手間の英語でなんとかと思いました。

行く前の台湾のイメージは、道にゴミがたくさん落ちていたり、凄い多くのバイクが交差点を行き来しているイメージでした。行ってみると、日本の劣らぬお店が並んでいてビックリ。街中では、繁華街を外れると直ぐに住宅街があり、観光スポットと居住地が隣り合わせの印象でした。

2日目で一番印象に残っているのが「中正紀念堂」です。ここは、中華民国の初代総統の蒋介石を顕彰して建てられたもので、その蒋介石像の大きさには圧倒されました。
次に、台北東海ロータリークラブ例会訪問ですが、旭川に詳しい方がいて、いろいろと教えてもらいました。

3日目、台北士林高級職業学校の訪問では、同年代の方々との交流で、最初は言葉が通じなかったものの、ゲームなどを共にしている間に、気持ちが通じ楽しかったです。

時間がとても短く感じたひと時でした。

夜は、「インターアクト交流会」。ここではステージに上がり自己紹介をしました。

ご飯を食べながら、台湾の学生と英語を交えながら話をしていると、車やバイクの整備士を目指しているらしく、モータースポーツの話で盛り上がりました。一緒に写真を撮り、帰り際も丁寧に見送りをしてくれました。

今回の研修のおかげで、海外の人達とのコミュニケーションの力がかなり上がったと感じています。他国の歴史や文化に対する興味も増しました。台湾がとても好きになりました。また行ける機会があればいいです。

今回、体験した事を今後の活動に活かしていきたいと思っています。

地区大会参加報告

ＲＩ３５９０（姉妹地区）地区大会

ＲＩ2500地区　地区副幹事　地区青少年委員　**青山　央和**

４月７日、８日に開催されましたRI3590地区の地区大会に参加させて頂きました。
RI2500地区から、駒形曙美ガバナー、姉妹地区委員会委員の邵龍珍氏、地区青少年委員会委員長の主藤雅裕氏、北見ロータリークラブの岸本りさ氏そして私と５名での参加となりました。

4月6日（木曜日）

新千歳空港から釜山空港へのフライトが釜山空港の濃霧の為遅延となり、本当であれば15時30分の到着予定でありましたが、2時間半遅れて18時に到着し、RI3590地区の皆様とお会いすることが出来ました。

飛行機を降り到着ロビーへ行くとRI3590地区の皆様の暖かい歓迎を受け、続いて歓迎のセレモニーが行われました。

釜山空港から晋州市へ貸切りの煌びやかな観光バスで移動し、夕食会を催して頂きました。
夕食会には李相來ガバナーをはじめキム・イルパストガバナーにもお越し頂き、姉妹地区委員会の皆様との夕食を楽しみました。

釜山空港到着セレモニー

夕食会

4月7日（金曜日）

19：00より慶南科学技術大学校100周年記念館にてヒョン　チョヌッRI会長代理晩餐会が催されRI2500地区訪問団の紹介もされました。

晩餐会中では韓国のミュージカル俳優、ミュージカル女優のお二人が美声で会場を盛り上げており、続いて韓国の民族衣装を着た女性が3名でアリランなどの歌と踊りを披露され会場内では曲に合わせて踊る方も多数をおり、大盛り上がりとなっておりました。

地区大会参加報告

RI会長代理晩餐会会場入り口

玄天旭RI会長代理挨拶

韓国ミュージカル俳優のお二人

民族衣装の女性

21：00より同会場別室にて国際姉妹地区招請歓迎晩餐会が催され、玄天旭ガバナー、駒形曙美ガバナーの挨拶があり、RI2500地区訪問団の紹介の後、RI2500地区姉妹地区委員会委員の邵龍珍氏が長年の功績が評価され、感謝の意をRI3590地区より受けました。

国際姉妹地区招請歓迎晩餐会には1月に日韓交換事業で来日された青少年3名が駆けつけてくれており、我々地区青少年委員と再会を喜び合うことが出来ました。

続いて『姉妹地区協約書』の調印式が行われました。

姉妹地区歓迎会１

姉妹地区歓迎会２

地区大会参加報告

姉妹地区歓迎会３

RI2500地区青少年委員とRI3590地区イ団長と青少年達

姉妹地区協約書

国際ロータリー２５００地区　―　３５９０地区

第１条（目的）

両地区の所属会員間の友情と理解を促進し、ロータリー精神を向上し両地区と両国に対し、知識と理解を深く認識しロータリー奉仕と青少年事業を発展させる。両国及びアジア、そして世界の平和に貢献する事を目的とする。

第２条（事業）

（第1項）両地区の会員は、双方の地区大会に参席する。

（第2項）両地区は、未来を担う青少年にロータリーの精神を通じ、互いの友情を育む為、青少年プログラムを実施する。

（第3項）両地区の会員は可能な限り、双方の地区内クラブを訪問し人的交流を行う。

（第4項）各種、ロータリー情報の交換を実施する。

（第5項）両地区にて運営される事業は、両地区で協議し効果的に実施する。

第３条（青少年）

青少年交換事業は、指導者１名、青少年５名とし、訪問期間は１０日以内とする。訪問年度は隔年制にし、偶数年度は3590地区が、奇数年度は2500地区が訪問する。（但し、旅行経費は該当地区が負担し、滞在費は相手地区が負担する事とする。）

第４条（他地区との協約）

本協約は双方の地区が他地区との姉妹、友好地区等の協約締結時に妨げにならない。

第５条（協約の有効期間）

本協約の有効期間は、2017年4月7日から（1年）2018年4月6日再締結直前までとする。

第６条（協約の効力）

本協約は2017年4月7日、締結する事を公式に発表する。

地区大会参加報告

4月8日（土曜日）

RI3590地区大会本会議が晋州総合室内体育館執り行われました。

会場の外には各クラブごとにテントがあり、そこで休憩や昼食が行われるとの事であり、会場入り口には『HYUNDAI』の新車が置いてありました。その車は地区大会本会議中の途中途中で催される抽選会の目玉の景品との事でした。

会場の中へ行くとすでにオープニングセレモニーが催されており、ステージ上では太鼓などの音楽に合わせ火柱やスモークが上るなど会場全体が活気づいておりました。

本会議が開会され入場の後、李相來ガバナーの挨拶があり、国歌斉唱、物故会員に黙祷、4つのテスト斉唱、ロータリーソング斉唱に続きRI会長代理の紹介のあと、来賓、総裁団、海外ロータリアンの紹介があり、その場で起立しRI2500地区訪問団もご挨拶させて頂きました。

その後、RI2500地区駒形曙美ガバナーがステージ中央で挨拶されました。

景品の新車

RI3590地区大会オープニングセレモニー

駒形明美ガバナー挨拶

左から玄ガバナー・駒形ガバナー・金パストガバナー

冒頭と締めの挨拶は韓国語で行われ、会場からは歓声とともに拍手を受けました。

午前の部終了後RI2500地区訪問団は会場を後に、慶尚南道にある昼食会場にて姉妹地区委員会の皆様と昼食を共にし親睦を深めました。

昼食終了後、約2時間半、姉妹地区にて用意して頂いた専用車に乗り釜山の宿泊地へ向かいました。

今回の韓国訪問で同行して頂いた金圭範氏、金オンジ氏、李ベンギュ氏に心から感謝すると共に、RI2500地区の訪問団として参加させて頂きましたことを、地区の皆様に心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。

第２９回全国ローターアクト研修会参加報告書inグアム

地区ローターアクト代表（名寄ＲＡＣ所属）　**辛島　俊英**

研修目的

◇アクター同志で相互理解を深め自己の育成を図る。
◇異国の地でアクターとのコミュニケーション能力の開発。
◇グアムで歴史的や文化に触れ地域性の理解を深める。
◇他地区の方と意見交換をし、その上で自地区に還元しローターアクトの発展に努める。

大会スケジュール

４月１５日（土）
　１０：００～１１：００　開会式
　１１：００～１１：３０　講演（活動報告）
　１１：３０～１５：３０　オリエンテーリング研修
　１８：３０～２０：３０　懇親会（ビーチバーにて）
４月１６日（日）
　８：００～１１：３０　　歴史学習ツアー（チャモロ文化コース、太平洋戦争コース）

参加者

国際ロータリー第２５００地区　地区ローターアクト委員　川村　真一様（釧路北ＲＣ所属）
　地区ローターアクト代表　辛島　俊英（名寄ＲＡＣ所属）
　釧路北ローターアクトクラブ会長　斎藤　慎也

研修会参加報告

１日目（ワークショップ）

上の写真はワークショップのものです。参加者をグループ分けし最初に指定した場所へ行きそこで問題を回答していき１番得点の高いグループの上位３チームが景品をいただけます。

グアムは日本より５倍もの紫外線があるため、参加者全員暑さにより体力を奪われてしまいましたが、若さと気合で乗り越えていきました。

懇親会

懇親会では各地区ＰＲタイムがあり地区大会（富良野）や北海道の良さを存分に全国の皆様にアピールしてきました。また、会場がビーチバーということもありいつもと違う雰囲気の中流石グアムという空気を感じながら終始楽しく他地区のアクターと交流と親睦を深めさせていただきました。

研修会参加報告

２日目

チャモロ文化コース

　チャモロとはグアムで昔から住んでいる原住民の事を呼びます。
どのような生活を送ってきたか、遺跡を古い建造物、ラッテストーン、日本の防空壕、スペイン広場の順に見学しました。その後は恋人岬に行き、岬のそばに地元ロータリークラブ様がつくられた、9.11同時多発テロの慰霊碑を見学させていただきました。

　綺麗な展望台を背景に集合写真を撮りました。

　展望台を頂上に登ると、とても綺麗な海一面が広がり天気に恵まれておりました。

　写真は恋人岬の見学する様子です。

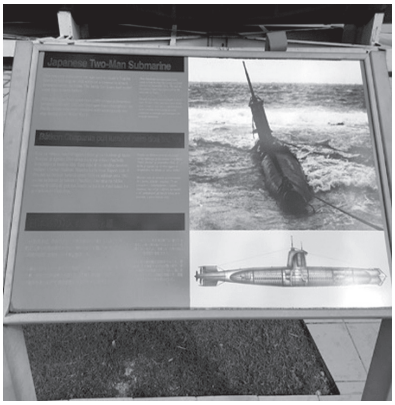
研修会参加報告

太平洋戦争コース

まず太平洋戦争国立歴史博物館へ行きました。戦争中の旧日本軍の資料や戦争中のグアムの歴史を音声と映像でわかりやすく展示した施設となっております。博物館前には旧日本軍の黒塗りの潜水艦が展示されていました。グアムはアメリカの準州なので展示物全てアメリカの視点で描かれています。また、米軍がどのようにして日本軍に勝ったかも知ることが出来ます。因みに日本統治時代のグアムは大宮島と呼んでいたそうです。

次に海辺が見えるアサン展望台へ行きました。こちらからはニミッツヒル、アサン海岸を見渡すことが出来ます。現在、私たちに美しい眺望を見せてくれるアサン湾からこの高台にかけての一帯は第二次世界大戦において激戦地だったそうです。

最後にラッテストーン公園へ行き当時の防空壕、サンゴ礁でできた石柱群ラッテストーンやスペイン広場を見学して来ました。



最後に

今回の研修会に参加して、２日間の短い日程の中でアクトの良さを改めて体感してきました。

全国各地から集まった同志が集まり意見交換することにより様々な視点で物事を考えるということを育ててくれたような気がします。自地区のアクターの皆さんも全研に参加し新たな発見魅力を見つけることができると思います。とてもいい思い出となりました。ありがとうございました。

セミナー報告

国際ロータリー第1･第2･第3ゾーン 会員基盤向上セミナー報告

パストガバナー **奥　周盛**

プロローグ

３月２７日・２８日、国際ロータリー第１・第２・第３ゾーン会員基盤向上セミナーが、ホテルオークラ東京別館（東京都港区虎ノ門）で開催されました。このセミナーは、斎藤直美RI理事ならびに水野功第１・第２・第３ゾーン地域別会員増強計画プロジェクトリーダーが主催し、各ゾーンのロータリーコーディネーター（RC）、ロータリー公共イメージコーディネーター（RPIC）、ロータリー財団地域コーディネーター（RRFC）等を中心にゾーンの役員関係者がスタッフとなり運営されています。

今回は全国３４地区からガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニーをはじめ、会員増強、ロータリー財団に関わる地区役員などおよそ２２０名が参加しました。

第１日目～会員増強維持とクラブ活性化の部～

１日目のプログラムは、最初に水野功会員増強計画プロジェクトリーダーが本セミナーの趣旨説明と日本の会員増強目標について話され、その後三木明RI理事ノミニーによる「COLの考え方と意味すること」と題する基調講演がありました。

2016年の規定審議会（COL）では、ロータリークラブの運営に関してかつてないほど柔軟性を高める変更が採択されました。クラブのニーズを鑑みて、これら様々な新しい選択肢を取り入れるかどうか、またどのように取り入れるかは各クラブの裁量に委ねられています。本セミナーの最終的な目標として水野プロジェクトリーダーが掲げた「クラブの活性化（会員基盤の向上）」と「ロータリーが強くなる（仲間が増える）」ことと密接に関わるテーマであり、各クラブが喫緊に取り組むべき課題であります。

午後は、「公共イメージに関するプログラム」と「会員増強に関するプログラム」の２部構成で、各地区、各クラブが取り組んだ示唆に富む事例発表がありました。

第２日目～ロータリー財団を活用した奉仕活動の更なる発展のために～

２日目は、ロータリー財団に関するプログラムです。最初に北清治ロータリー財団管理委員から、ロータリー財団の現況ついて報告がありました。ロータリー財団管理委員会のトップは、慣例として５年前のRI会長が就任している。2017-18年度は田中作次元RI会長の予定であったがご本人の辞退で、ポールA. ネツェル氏が選任された。また、ポリオ寄付、年次基金、恒久基金に対する2017-18年度の目標金額ならびに「あと少し」で苦戦するポリオ撲滅について、2020年にハワイで予定する国際大会を次なるポリオ・フリーの目標としていることが報告された。

引き続いて、財団、ポリオ、大口寄付、ロータリーカードの各コーディネーターからの活動報告のほか、ロータリー平和フェロー、グローバル・グラントを活用したプロジェクト、財団100

セミナー報告

周年を記念して実施された各地の事業報告がありました。

最後に、辰野克彦2017年アトランタ国際大会推進コーディネーターにより、財団100周年のメモリアル・イベントともなる６月10～14日アトランタ国際大会にむけて「アトランタで会いましょう」と力強くアピールされました。

エピローグ

国際ロータリーは、社会の現実と組織の現状を検証し、戦略計画にもとづく中長期ビジョンを毎年見直しながら改革を継続しています。会員基盤の向上にむけて効果的な活動を推進するには、地区ならびにクラブにおいても夫々の戦略計画を持って活動することが求められています。

委員会開催報告

第４回 地区諮問委員会開催

2017年4月22日(土)11:00～12:00
会場：網走セントラルホテル

出席者：駒形G・清水PDG・小野PDG・柴田PDG・櫻田PDG・葭本PDG・奥PDG・東堂PDG
成瀬GE・細川GN・吉田GND

【議題】
《報告事項》

１．ガバナー現況報告
・2017－20年度規定審議会の代表議員・補欠議員の選出について
代表議員：奥周盛PDG　補欠議員：東堂明PDG

２．3590地区地区大会参加報告・姉妹地区協約書
・ガバナー月信No.１１号と2500地区ＨＰに掲載

３．3590地区青少年交換事業報告
・ガバナー月信No.９・１０号と2500地区ＨＰに掲載

４．2016-17年度　下期予定
・下期予定表配布

５．その他

ＩＭ報告

第8分区
2017.3.11

Rotary　2016-2017年度
国際ロータリー第2500地区第８分区

INTERCITY MEETING

テーマ

「明るく幸せで楽しいあしたのために」

2016-17　ＲＩテーマ

人類に
奉仕する
ロータリー

ROTARY SERVING
HUMANITY

２０１７年３月１１日（土）
別海町マルチメディア館

ホスト　**別海ロータリークラブ**

Rotary　2016-2017年度
国際ロータリー第2500地区第８分区

INTERCITY MEETING
プ　ロ　グ　ラ　ム

と　き　2017年３月11日（土）
ところ　別海町マルチメディア館

ＩＭテーマ

『明るく幸せで楽しいあしたのために』

会員登録　1階ロビー	12：00～13：00

開会セレモニー	13：00～13：50
司会：竹田圓男	
1　点鐘　第８分区ガバナー補佐　山口丞伸	
2　国歌「君が代」・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱　ソングリーダー　実行委員　植瀬　功	
3　開会のことば　ＩＭ実行委員長　松隈居敏	
4　歓迎のことば　別海ロータリークラブ会長　島影輝雄	
5　祝辞　別海町長　曽根甲三様	
6　ガバナー・参加クラブ紹介　第８分区ガバナー補佐　山口長伸	
7　講師紹介　第８分区ガバナー補佐　山口長伸	
8　ガバナー挨拶　国際ロータリー第2500地区ガバナー　駒形曙美	
9　本日のＩＭについて　第８分区ガバナー補佐　山口丞伸	
10　諸事お知らせ　ＳＡＡ　高橋昌晴	

ＩＭプログラム	14：00～15：50
司会：竹田圓男	
○講師紹介　国際奉仕委員長　遠藤博文	
第１部　特別講演「シマフクロウの森づくり百年事業植樹祭と基幹産業との関わりについて」　講師　虹別コロカムイの会会長　舘　定宣様	
○謝辞　別海ロータリークラブ会長　島影輝雄	
第２部　基調講演「明るく幸せで楽しいあしたのために」～人類に奉仕するロータリアン～　講師　第８分区ガバナー補佐　山口長伸	

閉会セレモニー	16：00～16：30
司会：竹田圓男	
1　講評　国際ロータリー第2500地区ガバナー　駒形曙美	
2　閉会に当たって　第８分区ガバナー補佐　山口長伸	
3　次年度８分区ガバナー補佐紹介　第８分区ガバナー補佐　山口長伸	
4　次年度８分区ガバナー補佐挨拶　観望ロータリークラブ　佐藤文彦	
5　次年度ＩＭ開催地紹介　第８分区ガバナー補佐　山口長伸	
6　次年度ＩＭ開催地会長挨拶　観望ロータリークラブ　高津直人	
7　閉会のことば　ＩＭ実行副委員長　佐藤佑輔	
8　点鐘　第８分区ガバナー補佐　山口長伸	
9　諸事お知らせ　ＳＡＡ　高橋昌晴	

友情の宴　会場：別海町中央公民館大ホール	17：00～18：30
司会：植瀬　功	
1　開宴のことば　ＩＭ実行副委員長　佐藤佑輔	
2　乾杯　第８分区パストガバナー補佐　畠山祐行	
3　祝宴・余興　司会進行　植瀬　功・近岡一詩	
4　ロータリーソング「手に手つないで」　ソングリーダー　植瀬　功	
5　万歳三唱　次年度第８分区ガバナー補佐　佐藤文彦	
6　閉宴のことば　別海ロータリーチャーターメンバー　加藤泰行	

第6分区
2017.3.18

INTERCITY MEETING 2016-17

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2500

人類に
奉仕する
ロータリー

とき／2017年3月18日(土)
13:00～19:15
ところ／ホテル日航ノースランド帯広
ホストクラブ／帯広ロータリークラブ
／広尾ロータリークラブ

Rotary　2016-17 INTERCITY MEETING

都市連合会プログラム

2016－17年度　国際ロータリー第2500地区第6分区

●とき　2017年3月18日(土)
●会場　都市連合会・懇親会
　ホテル日航ノースランド帯広（西2南13）

●13:00～13:30／登録受付

●13:30～14:00／開会式　司会　橋枝　篤志
　神山恵美子
点鐘　ガバナー補佐　奥原　宏
開会の辞　IM実行委員長　加藤　維利
国歌斉唱　ソングリーダー　釜谷　憲明
ロータリーソング斉唱
「奉仕の理想」
来賓及び参加クラブ紹介　ガバナー補佐　奥原　宏
主宰者挨拶　ガバナー補佐　奥原　宏
歓迎挨拶　帯広RC会長　佐藤　真康
来賓挨拶　帯広市長　米沢　則寿様
ガバナー挨拶　RI第2500地区ガバナー　駒形　曙美

●14:00～15:00／基調講演
講師紹介　ガバナー補佐　奥原　宏
RI第2500地区職業奉仕委員会委員長　坂田　仁氏（名寄RC）
テーマ　「職業奉仕の扉を開く
ーロータリーの誇りと職業奉仕ー」
謝辞　帯広RC副会長　田中　一郎

●15:00～15:10／諸事お知らせ・休憩
SAA　石神　美代

17

Rotary　2016-17 INTERCITY MEETING

●15:10～17:00／特別講演
講師紹介　ガバナー補佐　奥原　宏
RI第2500地区パストガバナー　足立　功一氏（釧路北RC）
「ロータリーのグローバル化とその未来」
謝辞　帯広RC会長エレクト　國枝　千秋

●17:00～17:15／閉会式　司会　橋枝　篤志
　神山恵美子
ガバナー所感　RI第2500地区ガバナー　駒形　曙美
主宰者謝辞　ガバナー補佐　奥原　宏
次年度ガバナー補佐紹介　ガバナー補佐　奥原　宏
次年度ガバナー補佐挨拶
次年度ガバナー補佐　帯広北RC　佐藤　三幹
次年度IMホストクラブ会長挨拶
帯広北RC次年度会長　松本　健春
閉会の辞　IM副実行委員長　石井　嘉穂
点鐘　ガバナー補佐　奥原　宏

●17:30／諸事お知らせ・会場移動
SAA　石神　美代

●17:45～19:15／懇親会（友情の宴）
司会　大野　清徳
開会の辞　広尾RC副会長　良知　義徳
乾杯　RI第2500地区パストガバナー　奥　周盛
開宴
アトラクション
ロータリーソング　「手に手つないで」
ソングリーダー　釜谷　憲明
閉会の辞　IM実行幹事　後藤　健二

18

ＩＭ報告

第7分区
2017.3.25

RI第2500地区第７分区

Intercity Meeting

2016～2017年度

テーマ
ロータリー　今日まで、
そして明日(あした)から

『ロータリーに明日はあるのか…。』

人類に
奉仕する
ロータリー

RI第2500地区第７分区ガバナー補佐
川　村　利　明

IM実行委員長
杉　山　範　雄

◇日　程◇
2017年3月25日（土）
◇会　場◇
ANAクラウンプラザホテル釧路
◇ホストクラブ◇
音別ロータリークラブ・白糠ロータリークラブ

開会セレモニー（2階：芙蓉の間）　14：00～14：30

総合司会　荻　原　秀　一
1）点　鐘 …… 第７分区ガバナー補佐　川　村　利　明
2）国歌斉唱・ロータリーソング（奉仕の理想） …… ソングリーダー　伊　東　幸　裕
3）歓迎のことば …… 音別ロータリークラブ会長　萬　籠　敏　夫
4）来賓ガバナー・パストガバナー紹介 …… 第７分区ガバナー補佐　川　村　利　明
5）来賓祝辞 …… 釧路市長　蝦　名　大　也　様
6）本日のＩＭについて …… 第７分区ガバナー補佐　川　村　利　明
7）諸事お知らせ …… ＳＡＡ　工　藤　　勝

メインプログラム（2階：芙蓉の間）　14：30～17：00

第一部／座談会（変わりゆくロータリーに明日はあるのか）
請演　RI第2500地区パストガバナー　足　立　功　一
請演　RI第2500地区パストガバナー　小船井　修　一
足立PG・小船井PG・川村AG　３者による座談会
――― 休　憩 ―――
第二部／パネルディスカッション（Ｙｏｕは何しにロータリー）
コーディネーター　白糠ＲＣ　美　馬　俊　哉

パネリスト　釧路ＲＣ　中　島　徳　政
釧路北ＲＣ　本　間　明　美
釧路西ＲＣ　高　田　智　弘
釧路東ＲＣ　高　森　　智
釧路南ＲＣ　長　倉　巨樹彦
釧路ベイＲＣ　伊　藤　広　樹
音別ＲＣ　佐　藤　　巧
白糠ＲＣ　山　田　圭　祐

閉会セレモニー（2階：芙蓉の間）　17：00～17：20

1）本日のまとめ …… RI第2500地区パストガバナー　直　本　正　美
2）次期第７分区ガバナー補佐・次期ＩＭ開催ホストクラブ紹介 …… 第７分区ガバナー補佐　川　村　利　明
3）次期第７分区ガバナー補佐挨拶 …… 釧路ベイＲＣ　湊　崎　　隆
4）次期ＩＭ開催ホストクラブ会長挨拶 …… 釧路ベイＲＣ　渡　辺　雅　樹
5）点　鐘 …… 第７分区ガバナー補佐　川　村　利　明
6）諸事お知らせ …… ＳＡＡ　工　藤　　勝

友愛の広場（3階：万葉の間）　17：30～19：30

友愛の広場司会　進　藤　卓　嗣
0）ウェルカム　JAZZ演奏 …… PEACE
1）ＩＭ実行委員長挨拶 …… 杉　山　範　雄
2）来賓祝辞 …… RI第2500地区ガバナー　駒　形　曙　美
3）祝　杯 …… RI第2500地区パストガバナー　清　水　幸　彦
4）懇親会
5）JAZZ演奏 …… PEACE
6）クラブ対抗大余興大会（北ローターアクトクラブを含む９クラブ）各クラブ１チーム
…… 余興MC　釧路北ＲＣ　坂　入　信　行
…… 釧路北ＲＣ　工　藤　健　司
7）乾　杯（中締め） …… 白糠ＲＣ会長　片　山　清　孝
8）ロータリーソング（手に手つないで） …… ソングリーダー（各クラブ代表）
9）閉会のことば …… 副実行委員長　大　坪　洋　一

第3分区
2017.4.8

Rotary

国際ロータリー第2500地区　第3分区

INTERCITY MEETING

都市連合会

人類に
奉仕する
ロータリー

◆とき
2017年4月8日（土）13：30～
◆ところ
アートホテル旭川（旭川市7条通6丁目）

◆ホストクラブ　旭川東ロータリークラブ

2016～2017年度　ＲＩ第2500地区　第3分区

INTERCITY MEETING

～「温故知新」（わがクラブのいい話）～

プログラム

13:00~13:30	受　付（3Fボールルーム）	（敬称略）
13:30~	**開会式**	総合司会　後藤論一
	点　鐘	ＩＭリーダー　太田英司
	黙　祷	
	国歌「君が代」	
	ロータリーソング「奉仕の理想」	ソングリーダー　青木順成
	歓迎の挨拶	ホストクラブ会長　前田高志
	地区ガバナー紹介	ＩＭリーダー　太田英司
	パストガバナー紹介	
	第３分区クラブ会長及びクラブ紹介	
	ガバナー挨拶	ＲＩ第2500地区ガバナー　駒形曙美
	ＩＭリーダー挨拶	ＩＭリーダー　太田英司
14:00~	「温故知新」（わがクラブのいい話）（敬称略）	進行　駒形貞洋
	1．旭川ＲＣ　2．旭川西ＲＣ	
	3．富良野ＲＣ　4．旭川北ＲＣ	
	5．旭川東ＲＣ　6．旭川南ＲＣ	
	～ 休　憩 ～	
	7．上川ＲＣ　8．美瑛ＲＣ	
	9．旭川東北ＲＣ　10．旭川モーニングＲＣ	
	11．旭川空港ＲＣ　12．Ｅクラブ	
16:15~	**閉会式**	
	講　評	ＲＩ第2500地区パストガバナー　東堂　明
	講　評	ＩＭリーダー　太田英司
	次期第３区ガバナー補佐挨拶	旭川北ＲＣ　谷川　敏
	次期ホストクラブ挨拶	旭川北ＲＣ会長　高橋伸一
	閉会のことば	ＩＭ実行委員会　守田和平
	点　鐘	ＩＭリーダー　太田英司
	諸事お知らせ	ＳＡＡ　岳　隆久
17:00~18:30	**懇親会**（2Fウエストルーム）	進行　佐々木邊彦
	開会のことば	ホストクラブ会長　前田高志
	乾　杯	ＲＩ第2500地区パストガバナー　山本信男
	ロータリーソング「手に手つないで」	ソングリーダー　青木順成
	万歳三唱	ＲＩ第2500地区パストガバナー　清水哲也
	閉会のことば	ＲＩ第2500地区ＩＭ実行委員会副幹事　水俣一明

2016～2017年度
ＲＩ第2500地区　第3分区　ＩＭ役員

（敬称略）

ＲＩ第2500地区ガバナー	駒形曙美
ＲＩ第2500地区パストガバナー	清水哲也
ＲＩ第2500地区パストガバナー	山本信男
ＲＩ第2500地区パストガバナー	東堂　明
ＩＭリーダー（第３分区ガバナー補佐）	太田英司
ホストクラブ会長（旭川東ＲＣ）	前田高志
ホストクラブ幹事（旭川東ＲＣ）	青木順成

2016～2017年度
ＲＩ第2500地区　第3分区　ＩＭ運営委員会

委員長	守田和平			
副委員長	市田敏行（登録・接待、救護）			
幹　事	鈴木敏治			
副幹事	水俣一明（総務、記録、会計）			
副幹事	後藤論一（総合司会、進行運営・親睦）			
ＳＡＡ	岳　隆久			
委員会	委員長	副委員長	委員	
総務	井川敏行	八重樫和裕	佐藤嗣博	神村武
				畑山義裕
進行運営・親睦	駒形貞洋	石崎隆一	宮崎幹雄	田中充
				渡辺正人
			佐々木邊彦	宇高晋司
				高木洋一
			堀嶋直	
記録	黒川聡	矢田栄司	岳　隆久	
登録・接待	安井敏春	大槻卓也	柴田直儀	曽田敏雄
会計	高橋慎吾	高嶋善昭		
救護	山崎知文	佐藤真巳	荒川鎮明	

お知らせ

●2017年5月のロータリーレートは
1ドル＝110円

●利尻島ロータリークラブ　会長・幹事変更

当クラブ会長　惣万　勝　死去により、副会長　藏　昭南が会長代行として活動しておりましたが、2016-17年度の残りの期間を　藏　昭南　が会長を勤めることとなりましたので、ご報告致します。
また、当クラブ幹事　柴田　諭　が3月31日付で退会致しましたので2016-2017年度の残りの期間を　富樫　昇　が幹事を勤めることとなりましたので、ご報告致します。

ロータリー財団寄付者

寄付の種類	名　前	クラブ名	寄付の月日
年次基金	中頓別RCとして	中頓別ロータリークラブ	3月14日
PHF	岡本　文宏	旭川東北ロータリークラブ	3月10日
PHF	川上　義尚	旭川東北ロータリークラブ	3月10日
PHF＋4	古田　敦則	帯広西ロータリークラブ	3月15日
ロータリー財団の友	佐藤　文彦	根室ロータリークラブ	3月24日

文庫通信（355号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約２万４千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

講　演　他

◎「日本の出番、祖国は甦る」	青山繁晴　2016　1p（D.2680地区大会記録誌）
◎「世界の中の日本」	五百旗頭 真　2016　9p（第44回ロータリー研究会報告書）
◎「日本のこころ」	松長有慶　2015　7p（D.2660地区大会記録書）
◎「職業奉仕の今日的課題と永続企業	パネラー：前川洋一郎・山本恭人・中川雅雄　2016　6p（D.2580地区大会記念誌）
◎「21世紀をどう生きるか」	安平和彦　〔2016〕　15p（D.2670・D.2680第38回RYLA報告書）
◎「現代家族の課題」	白石大介　〔2016〕　12p（D.2670・D.2680第38回RYLA報告書）
◎「ダウン症の娘と共に生きて」	金澤泰子　2017　6p（D.2690地区大会記念誌）
◎「夢に向かって」	根木慎志　2016　7p（D.2750第36回インターアクト年次大会報告書）
◎「若者の未来のためにできること」	養老孟司　2015　11p（D.2660地区大会記録書）
◎「父が見つけてくれたもの」	小林 真　2011　6P（奉仕のともしびを高く掲げて）

［上記申込先：ロータリー文庫］

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル３階
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506　http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時　　休館＝土・日・祝祭日

新入会員の紹介

2017.3.30 以降入会分

■第1分区
稚内ロータリークラブ
惣　名　寿　人
●電力供給
●昭和36年10月22日生
●4月6日入会

■第1分区
稚内南ロータリークラブ
泉　　正　栄
●普通車販売
●昭和25年3月3日生
●4月3日入会

■第1分区
稚内南ロータリークラブ
柴　田　茂　嘉
●木造建築
●昭和45年5月6日生
●4月10日入会

■第4分区
遠軽ロータリークラブ
竹　森　英　樹
●電気事業
●昭和39年8月11日生
●4月6日入会

■第6分区
上士幌ロータリークラブ
小　椋　幸　男
●酪農業
●昭和26年5月30日生
●4月1日入会

■第7分区
釧路ロータリークラブ
鈴　田　卓　弘
●洋酒製造
●昭和40年10月28日生
●3月30日入会

米山梅吉記念館便り

シリーズ⑨ 米山梅吉の横顔

青山学院緑岡初等学校正門と校舎

米山梅吉の青山学院への奉仕は大正5年頃には既に見られますが、何と言っても青山学院初等科の創立で、米山の、整備拡充よりも初等教育の充実を重視する教育論の実践でした。昭和12年に竣工した校舎は全額私財を投じて建設されたもので一切の寄付は仰ぎませんでした。学院が直営の予定でしたが許可が難航し、青山学院小学財団を設立、同財団立「緑岡小学校」として発足しました。男女25名づつが入学し、初代校長は米山でした。経営方針は7条あって、「学校後援会、保護者会等の支援団体は認めない」「児童の教育は学校の手によって行う。学校を信じて委されたい」「人にされて嬉しかったことを人にもせよ」等でした。

記念館の月桂樹前にポール・ハリス植樹レリーフを設置
昭和10年来日の折、ポール・ハリスが月桂樹を帝国ホテル前庭にお手植えし、記念館にはその2世が植えられています。

米山梅吉関連図書の紹介

Ｂ５判　記念館35周年記念誌
本文268ページ／2,500円

米山梅吉の跫音　記念館刊

米山梅吉の「生い立ちと人となり」「ロータリーとのかかわり」「記念館の歴史」などが詳細に解説されています。
資料編としては、米山梅吉の会議や大会での挨拶や講演、ロータリー月報やラジオ放送の内容なども掲載。記念館所蔵の図書目録、年表など網羅されています。

公益財団法人 **米山梅吉記念館**
〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL http://yoneyama-umekichi.jp
Email:yumh@ai.tnc.ne.jp
［開館時間］午前10時～午後4時
［休館日］月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日（5月・8月の特定日）

ハイライトよねやま 205

2017 年 4 月 11 日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報　― 2016-17 年度も残り 3 カ月 ―

3 月までの寄付金は前年同期と比べて 6.6%減（普通寄付金 0.7%増、特別寄付金 10.3%減）、約 8 千万円の減少となりました。過去 2 年間、大口寄付が続いたため、今年度の寄付金はかなり減少しているようにも見えますが、7 月～3 月の累計額は、2010 年度以降の同時期の平均額よりも上回っています。残りの約 3 カ月は、特別寄付金が主な寄付金収入となります。引き続き、米山記念奨学事業へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

さまざまな寄付のカタチ　― 学友からの遺言寄付 ―

遺言によって、指定した個人や団体へ指定した資産を残すことを「遺贈」といいます。当会では 2000 年度から、遺贈によるご寄付に対応するため「遺言寄付制度」を設けて、事業へご賛同いただける方のご意志を募っています。大阪在住の米山学友で、元関西米山学友会会長の林小微さん（台湾／1983-84／和歌山東ＲＣ）は、2009 年 1 月、学友として初めて遺言寄付を申請してくださいました。そして、今年 3 月に事務局を再訪し、2 回目の遺言寄付を申請されました。

最初の申請の際は、寄付の事例として紹介することを固辞された林さんですが、今回は、「学友にもこのような制度があることを知ってほしい」との思いから、紹介することを了承してくださいました。

林さんからのメッセージ

奨学会からの資料を見て「遺言寄付」という制度があることを知りました。2008 年に学友会の用事で米山事務局を訪問したついでに、学友はできないのか聞いてみたところ、「できるが、まだ例はない」とのことでしたので、「では、その第一号になりましょう」と申し出ました。主人の了解も得られたので、遺言寄付の申込書を提出し、今回は二度目の申込みをしました。これで頂いた奨学金に対して、ご恩の「倍返し」ができました。これから「10 倍返し」できるよう、長生きしながら頑張りたいと思います。

2017 学年度新奨学生オリエンテーションがスタート

2017 学年度の奨学生は 795 人となりました。新規採用者が 615 人、継続者が 180 人です（4 月 10 日現在）。国・地域別にみると、中国が 39.5%、次いでベトナム 13.8%、韓国 11.9%、台湾 5.0% の順となっています。ベトナムは 2009 学年度以降、台湾を抜いて 3 番目に奨学生数の多い国として著しく増加していましたが、今年は、韓国を抜いて 2 番目に多い割合を占めています。プログラム別では、学部・修士・博士課程ロータリー米山記念奨学金が 747 人（学部課程：292 人、修士課程：265 人、博士課程：190 人）、地区奨励奨学金 15 人、クラブ支援奨学金 2 人、海外学友会推薦奨学金 6 人、海外応募者対象奨学金 25 人となっています。

4 月～5 月にかけて各地区でオリエンテーションが開催されます。オリエンテーションは初めて学生とカウンセラーが出会う場であり、奨学生としての義務やロータリーについて理解してもらう場です。確約書に署名をした後、正式に米山奨学生となります。どうぞ温かくお迎えくださいますようお願いいたします。

タイ米山学友会が創立５周年の総会を開催

タイ米山学友会の年次総会が３月18日、バンコク市内で開かれました。前国王の喪に当たり非公開での開催でしたが、学友21人とその家族のほか、学友会と親交のあるタイ、日本のロータリアンも出席し、総勢41人の親睦の集いとなりました。

2012年の学友会創立を支援し、毎年の総会に欠かさず出席しているビチャイ・ラタクル元国際ロータリー会長からは、「皆の活動は、間違いなく日タイの友好関係につながっています。米山梅吉翁の期待通りに社会貢献に励む姿に感心し、誇りに思います。これからも同じ考えの学友を増やして集い、良い活動を続けられるよう応援しています」との温かい言葉が送られました。シュティカーン・テプサン会長は「今後も皆さまの励ましをもとに、学友の皆と一緒に頑張っていきたい」と、力強く語りました。総会後は、全員で食事を楽しみながら、各国の学友会訪問時に贈られた記念品や学友からの提供品などのオークションが行われ、盛り上がりました。売上金はすべてニコニコボックスに納められ、次の社会貢献活動に活用される予定です。

地区研修・協議会用に米山の資料をお送りします

地区研修・協議会でお使いいただける米山記念奨学会の資料を、3月23日～4月中旬にかけて全地区へ発送しました。今年の目玉は、この3月に完成したばかりの人気シリーズ、『米山学友の群像 vol.5』！さまざまな分野で活躍する学友が目白押しです。ぜひご活用ください。

< 下記資料をお送りしています >

- 豆辞典（クラブ数×1部＋予備20部）
- 米山学友の群像 vol.5（同上）
- クラブ米山奨学委員長の手引き（同上）
- ＤＶＤ「ひろがれ！人づくりの輪」（説明者用１部）
- 「米山記念奨学会ＤＶＤシリーズのご紹介」チラシ／申込書（説明者用１枚）

モンゴル米山学友会 総会のご案内

日時：2017年5月14日（日）10:00～
会場：ウランバートル市 TUUSHIN ホテル
連絡先：nbolormaa211@gmail.com（幹事：ボロルマー）
※なお今年は、初代会長ジャンチブ・ガルバドラッハさんが所属するフレーＲＣ（第3450地区）創立15周年記念式典が、前日の13日（土）に開催されます。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

Rotary
Zones 1 & 2 & 3

コーディネーター NEWS

2017年5月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーデネーター
今月号の担当　Zone 3 RPIC

■ 会員基盤向上に資する「ロータリー公共イメージ向上」について

さる3月27,28の両日東京で開催されたRI第1,2,3ゾーン会員基盤向上セミナーでは標記演題について各地の公共イメージコーディネーター関係者 数名がそれぞれの切り口から持論を大変熱く語られ、とても印象的で貴重な時間を過ごすことが出来た。RIはロータリー発展のため戦略計画を大々的に取り入れるよう推奨し、その束ねた3本の矢の内の一つである公共イメージ向上も特別に力を入れている 。戦略計画の最終ゴールは何よりもクラブの発展、そして会員増強であり、その為のイメージ向上は必須であり、それを活かさねばならないと説いている。
112年前シカゴの街で4人の青年実業家が集まりロータリークラブを創立し、それが現在会員数120万人を超える世界的巨大組織に成長した。その要因はロータリーが常に内外への広報宣伝活動を効果的に継続して来たこと、そしてどの時代にでもロータリー会員自ら日頃の理念に沿った職業奉仕を行い 、世界中の各クラブが長年実施して来た質の高い奉仕活動を地域が世界が認知して来たからではないか。ここで先日のセミナーでの発表を参考にしながら今後の広報展開を如何になすべきかを考えてみたい。

・地区レベルで、

地区はクラブにロータリーのイメージ向上に繋がる情報を提供すべきである。例えばクラブ奉仕活動への取材活動を地区が代わってマスコミに申し入れる、クラブセントラルから情報収集を奨励する、地区へのBox投稿依頼を強く勧めている。特にIT、中でも各種SNSを駆使した映像による積極的発表、投稿は若い世代に強くアピールするだろう。一例として、第2670地区前田直俊ガバナー監修によるアニメ「おしえてロータリー」は日本語、英語版があり、FB, YouTube、DVD等を通して誰でも鑑賞可能。これらは広く地域社会でロータリーの啓発活動や 、ロータリークラブ新入会員の研修にも役立つすぐれた教材である。（第1図参照）

・クラブレベルで、

会員が汗を流し、地域のために良い事をした事実をマスコミが取材し、のちにマスメディアに載ることはとても立派な業績であり、ロータリーを社会に理解して貰える千載一遇の良い機会です。ここに第2690地区玉島RCと米子4RCの奉仕活動が新聞記事になった例を紹介する。なお、この記事は現在RIのBoxに収めてあります。各クラブでとても簡単に操作できるBoxを利用し、活用して下さい。（第2図・第3図参照）

・ロータリアン個人レベルで、

忘れてならいのは、会員各自が果たして来た長年の「くちコミ作戦と真摯な奉仕活動」こそロータリー発展の最大貢献者であり、今後戦略計画実施への大きなヒントになると確信する。色々な意味で直接対面での意思疎通は何事にも変えがたいお金のかからない広報宣伝戦略であろう。　（第3ゾーンARPIC 伊藤文利　倉吉RC）

■ クラブ数　会員数

	クラブ数	会員数
Zone 1	829	28,680
Zone 2	652	28,158
Zone 3	790	32,745
合 計	2271	89,583

2017年4月10日現在 のClub Centralのデーターです。
第2ゾーンの数値には GUAM,MICRONESIA,NORTHERN MARIANS,PALAUが含まれます。

■ BOX登録件数

187件（1.2.3ゾーン合計）
2017年4月10日現在

第1図

Kurashiki・Soja

倉敷・総社圏版

災害発生 どう対応

玉島など中学生30人 炊き出し、搬送訓練

倉敷市玉島地区の中学生が学ぶ「災害ボランティアリーダー研修会」が2日、同市玉島八島の玉島消防署で開かれた。玉島東、西、北、船穂中の4中学校から30人が参加。災害に備え、炊き出しや搬送訓練などを行った。

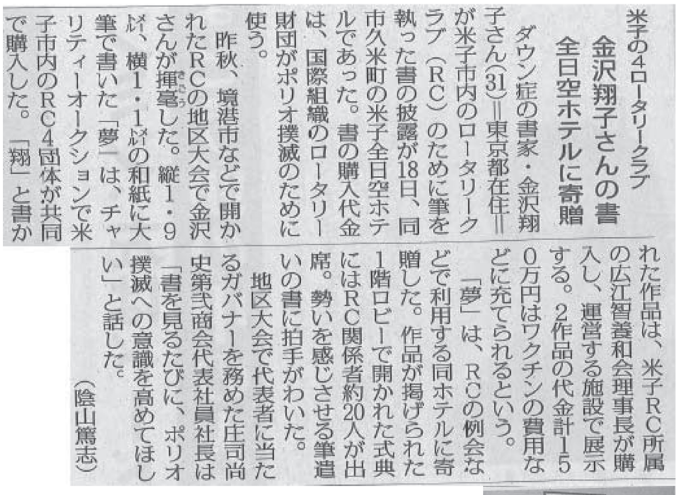
炊き出し訓練では豚汁に挑戦した。木ぎれを使って大鍋に湯を沸かす班、タマネギや肉など食材の下ごしらえ班に分かれて作業。出来上がった豚汁を味わった。

消防署員からAED（自動体外式除細動器）の使い方や人工呼吸といった救命講習を受け、毛布を使って担架を作り搬送する訓練もした。玉島北中3年植田温人さん(15)は「研修したことは、いざというときに役立てていく。ボランティアもいろいろとやってみたい」と話していた。

研修会は、玉島ロータリークラブ（今城友三郎会長）が社会奉仕活動の一環として昨年から開いている。（山崎隆夫）

災害に備え、炊き出しの訓練をする生徒ら

第2図



米子の4ロータリークラブ

金沢翔子さんの書 全日空ホテルに寄贈

ダウン症の書家・金沢翔子さん(31)＝東京都在住＝が米子市内のロータリークラブ（RC）のために筆を執った書の披露が18日、同市久米町の米子全日空ホテルであった。書の購入代金は、国際組織のロータリー財団がポリオ撲滅のために使う。

昨秋、境港市などで開かれたRCの地区大会で金沢さんが揮毫（きごう）した。縦1・9メートル、横1・1メートルの和紙に大筆で書いた「夢」は、チャリティーオークションで米子市内のRC4団体が共同で購入した。「翔」と書かれた作品は、米子RC所属の広江智養和会理事長が購入し、運営する施設で展示する。2作品の代金計150万円はワクチンの費用などに充てられるという。

「夢」は、RCの例会などで利用する同ホテルに寄贈した。作品が掲げられた1階ロビーで開かれた式典にはRC関係者約20人が出席。勢いを感じさせる筆遣いの書に拍手がわいた。

地区大会で代表者に当たるガバナーを務めた庄司尚史第弐商会代表社員社長は「書を見るたびに、ポリオ撲滅への意識を高めてほしい」と話した。（陰山篤志）

第3図

この書は第2690地区米子市内4RCが市民に末永く鑑賞してもらうために共同購入したものである。

RI2500地区

例会出席率＆会員数推移

2017年3月末報告

分区	クラブ名	例会数	出席率（%）	会員数			
				16年7/1	当月	増減	女性会員
1	礼　文	4	82.0	14	14	0	0
	利　尻	4	88.0	18	18	0	0
	利尻島	3	71.1	16	14	-2	1
	天　塩	3	80.0	9	10	1	3
	豊　富	3	93.7	21	21	0	0
	稚　内	5	77.0	48	47	-1	2
	稚内南	3	91.0	35	37	2	3
	計		83.3	161	161	0	9
2	美　深	4	86.2	26	27	1	0
	枝　幸	4	81.8	21	21	0	0
	名　寄	4	90.0	54	56	2	0
	中頓別	3	82.5	16	15	-1	0
	士　別	3	86.2	44	46	2	1
	下　川	4	81.3	4	5	1	0
	計		84.7	165	170	5	1
3	旭　川	4	75.7	75	81	6	0
	旭川東	5	81.5	38	35	-3	0
	旭川北	4	79.0	40	44	4	3
	旭川南	3	89.2	33	33	0	0
	旭川西	3	74.8	49	53	4	6
	旭川東北	4	86.7	14	16	2	2
	旭川モーニング	4	83.3	26	27	1	5
	旭川空港	4	77.3	12	13	1	4
	美　瑛	3	63.9	23	24	1	0
	富良野	4	85.0	42	44	2	2
	上　川	4	67.5	12	10	-2	1
	2500REクラブ	3	76.2	20	21	1	0
	計		78.3	384	401	17	23
4	遠　軽	5	76.5	38	38	0	1
	紋　別	5	57.2	34	34	0	0
	紋別港	4	83.6	36	35	-1	0
	中湧別	5	85.6	11	11	0	1
	興　部	3	71.0	16	16	0	1
	雄　武	4	76.4	13	12	-1	0
	滝　上	3	82.2	17	15	-2	0
	計		76.1	165	161	-4	3

分区	クラブ名	例会数	出席率（%）	会員数			
				16年7/1	当月	増減	女性会員
5	網　走	4	88.3	46	45	-1	5
	網走西	4	83.3	48	47	-1	0
	美　幌	4	84.0	54	56	2	2
	北　見	4	74.3	53	56	3	4
	北見東	4	92.5	58	58	0	2
	北見西	4	88.0	59	58	-1	0
	清　里	4	93.7	30	29	-1	0
	留辺蘂	3	80.0	29	28	-1	2
	斜　里	4	90.0	39	40	1	3
	計		86.0	416	417	1	18
6	足　寄	5	52.5	28	33	5	2
	広　尾	3	70.1	18	19	1	0
	上士幌	4	82.0	13	13	0	0
	芽　室	4	68.0	33	32	-1	0
	帯　広	4	88.5	93	93	0	5
	帯広北	4	76.0	67	70	3	1
	帯広西	4	85.6	72	73	1	3
	帯広東	4	88.4	39	39	0	2
	帯広南	4	79.7	72	77	5	9
	音　更	5	69.7	36	38	2	2
	清　水	5	84.3	23	24	1	3
	計		76.8	494	511	17	27
7	釧　路	5	81.0	97	98	1	0
	釧路東	4	64.5	31	36	5	1
	釧路北	5	86.0	73	79	6	3
	釧路南	5	66.0	25	25	0	6
	釧路西	3	80.5	28	29	1	1
	釧路ベイ	4	94.4	24	22	-2	1
	音　別	3	82.0	15	17	2	0
	白　糠	5	100.0	9	9	0	0
	計		81.8	302	315	13	12
8	厚　岸	2	75.0	16	16	0	0
	別　海	4	86.7	16	15	-1	0
	浜　中	4	80.0	12	12	0	0
	中標津	4	60.6	22	22	0	1
	根　室	4	90.5	37	38	1	1
	根室西	4	87.8	49	51	2	0
	弟子屈	5	71.7	19	20	1	1
	計		78.9	171	174	3	3
総　計			80.4	2,258	2,310	52	96

第2500地区 全体67クラブ	16年7/1会員数	3月31日会員数	増減	平均出席率
	2,258	2,310	52	80.4 %
女性会員数		96		

Rotary

国際ロータリー第 2500 地区
2016 − 2017 年度　ガバナー
駒 形　　曙 美

■ガバナー事務所

〒070-0033 北海道旭川市３条通11丁目　グリーンコーポ三条1Ｆ
TEL.0166-29-5310 FAX.0166-29-5320
E-mail : info@rid2500.jp

2016-17 RID 2500 GOVERNOR
AKEMI KOMAGATA

■GOVERNOR'S OFFICE

Green Corp. 3jyo 1F, 11-chome, 3-jyo
Asahikawa, Hokkaido, 070-0033 JAPAN
Phone +81-166-29-5310 FAX +81-166-29-5320
E-mail : info@rid2500.jp

http://rid2500.jp